

# 令和5年度補正 品目団体輸出力強化緊急支援事業

## カナダ・米国におけるメロンのプロモーション 及び市場調査

静岡県温室農業協同組合  
クラウンメロン支所

# A:カナダ・米国、メロン（クラウンメロン）

出張期間 2024年11月3日から10日

## 出張行程

月日	時間	場所	内容	備考
11/3（日）	午後 9:55	羽田 → バンクーバー	移動	NH116便
	午後 5:00	バンクーバー市内	商談、会食	
11/4（月）	終日	バンクーバー周辺	商談、市場視察	現地ディストリビューター同行営業
11/5（火）	午前	バンクーバー周辺	商談、市場視察	現地ディストリビューター同行営業
	午後 2:30	バンクーバー → ロサンゼルス	移動	UA387便
	午後 6:30	ロサンゼルス周辺	商談、会食	
11/6（水）	終日	ロサンゼルス周辺	展示会準備 市場視察	
11/7（木）	終日	The Barker Hangar （サンタモニカ）	FounderMade 展示会出展	
	午後 5:20	ロサンゼルス → ホノルル	移動	UA1170便
11/8（金）	午前 9:00	ホノルル市内	商談、店舗視察	現地輸入業者・販売店訪問
11/9（土）	午後 12:40	ホノルル空港	移動	NH181便
11/10（日）	午後 4:55	成田空港	帰国	

# A:カナダ・米国、メロン（クラウンメロン）

実施期間（2024年11月3日から10日）

## 1 現地取引先と連携しての販促活動

- ・バンクーバーでは、現地ディストリビューターと連携し、今後クラウンメロンの取扱可能性のある高級レストランや小売店への営業を行った。
- ・サンタモニカでは、現地ディストリビューターが出展する展示会と一緒に参加し、来場者にクラウンメロンの紹介を行った。
- ・ホノルルでは、新たな取引先候補となる現地輸入業者との商談や、既存の取引先との取引量拡大に向けた商談を実施した。



写真左：  
バンクーバーのディストリ  
ビューターのスタッフの方々と

写真中：  
サンタモニカの展示会にて

写真右：  
ホノルル取引先の売場責任者の方と

# B:カナダ・米国、メロン（クラウンメロン）

実施期間（2024年11月3日から10日）

## 2 カナダ・米国での市場調査

- ・バンクーバーは中華系の人口が多く、中華系スーパーにて日本産食材も販売している。香港からの移民が多いとのこと。青果物も中国産のものが多く、中国産シャインマスカットが多く見られた。
- ・クラウンメロンを継続して使用しているバンクーバーの高級日本食レストランでは、客にクラウンメロンの説明をした上で、カットしているところも見せながら提供している。
- ・ハワイでは、PPIH様の系列店舗にて日本産青果物が販売されていた。年末の需要期にクラウンメロンを多く仕入れてのフェアを実施いただけることとなった。



写真左：  
クラウンメロンを提供しているバンクーバーの日本食レストラン

写真右：  
後日、ドン・キホーテホノルル店様にて販売されたクラウンメロン

# C:カナダ・米国、メロン（クラウンメロン）

実施期間（2024年11月3日から10日）

## 3 カナダ・米国事業総括

- ・クラウンメロンは世界的に中華系の需要が大きく、中華系のコミュニティが拡大しているバンクーバーでは今後需要の拡大が見込めると考える。
- ・サンタモニカの展示会では、米国内でオンラインショップを展開するディストリビューターと連携して出展した。クラウンメロンを気に入った来場者に対してオンラインショップの紹介をすることで、即時に購入に繋がる仕組みができており、今後も連携して米国内での販路拡大を目指していく。
- ・ホノルルのクラウンメロンを取り扱う店舗では、船便にてクラウンメロンを仕入れるようになった。出荷から到着まで20日～30日程度とのことだが、到着時の品質は問題ないとのこと。船便により輸送コストが抑えられることで、米国本土と比べてもかなり安価でクラウンメロンが販売できている様子であり、更なる販売拡大が期待できる。